

# 農産物の放射性物質検査結果

JA世田谷目黒管内で生産された下記農産物について、当組合独自検査の結果、以下のとおりとなりました。

採取年月日	農産物の種類	検 査 結 果				採取地	
		ヨウ素 131	セシウム 134	検出限界値	セシウム 137		検出限界値
2017/5/30	ブロッコリー	異常なし	異常なし	5.57	異常なし	9.19	世田谷区
2017/5/30	じゃが芋	異常なし	異常なし	6.08	異常なし	10.03	世田谷区
2017/5/30	ナス	異常なし	異常なし	5.78	異常なし	9.50	世田谷区

## 当組合の検査機器・方法

### (1) 検査機器

当JAでは、応用光研工業(株)社製の「原発災害対策特別仕様—微量放射能測定装置 (型式 FNF-401) 」を使用しています。

### (2) 検査方法

Na I (T i) シンチレーションスペクトロメーターによる簡易 (スクリーニング分析) による検査。

検査時間 : 1000 秒 (約 17 分) 試料重量 : 1kg 以上

「検出限界値」とは : 検査機器が測定できる最小値のことを指します。検出限界値は、測定する個々の検体によって変わります。なお、ヨウ素 131 については、本検査機器での検出限界値の表示はありません。

「検出せず」とは : 放射性物質が、検査機器の検出限界値未満であることを指します。